

# 委員会報告

9月9日の本会議において、各常任委員会に付託された議案審査は、慎重な審査の結果、全議案について可決した。

## 総務常任委員会

**質問** 防犯灯をLED電球に取り替える事業について区長会に十分説明があったのか。

**答弁** 区長会で予算に限りがあるので要望が多い場合は全体で調整していくと説明していたが、十分ではなかった。次年度以降も制度を精査して継続していく。

**質問** 後期高齢者の保険料は一般的に年金からの差引きになっているが納付が遅れたという理由は。

**答弁** 自営業の方や不動産収入のある人は、普通徴収もあるため翌年度になることもある。

**質問** ふるさと納税推進事業の運営状況は。

**答弁** 観光協会に委託している。お礼の品物は地域の商工業の活性化につながるよう、バランスをうまく取るように検討したい。



▲お礼の品の一例

## 文教厚生常任委員会

**質問** 現牛津公民館は廃止の予定だったのが、なぜ引き続き公民館として使うことになったのか。

**答弁** 牛津公民館の改修検討委員会で、現在活動している社会教育団体の活動の場をなくさないで欲しいとの意見が出され、旧議会議棟を改修しても部屋数が不足する状況であるため、現公民館も活用したい。

**質問** 駐車場の借地は市長は返却すると説明していたが、いつから購入に変わったのか。

**答弁** 旧議会議棟を公民館として改修して再利用する計画だった。

その時に現公民館の建物については解体し借地も返す予定だったが、今回現公民館を残すことになり、有効的に使うとなれば駐車場は必要で土地の購入を決定した。



▲社会教育施設として存続することになった現牛津公民館

## 産業建設常任委員会

**質問** 小城本町地区の公共下水道事業は県道の道路改良工事に合わせて前倒しで施工することになっているが、どのような工事内容か。

**答弁** 現在、小城駅から北へ県道の拡幅工事が行われている。今回2工区目の部分の用地買収が終わり、県が平成27年度から事業を始めることになっており、その前に歩道部分に下水道管を埋設する作業を平成26年度中に行うと土木事務所と協議をしている。

**質問** 多面的機能支払い交付金について、小城市内で取り組んでいる組織数と法律改正に対する取り組みは。

**答弁** 取り組んでいる集落は、小城町60・三日月町41・牛津町21・芦刈町29である。平成26年度は移行期間で平成27年度から法制化され、5カ年間の事業となる。農地水交付金事業の組織から多面的機能交付金事業の組織への移行申請を行っている。



▲多面的機能支払い交付金による整備中の水路